

企業の皆様へ 「認知症サポーター養成講座」のご案内

～従業員・お客様・ご家族の変化に気づき対応できる

人材を育成しませんか～

認知症は、誰もがなる可能性のある病気です。日本の認知症高齢者の数は、2025(平成37)年には約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれています。

65歳未満の働き盛りの時期に発症する「若年性認知症」にかかる方もいらっしゃいます。

新潟市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やご家族を見守り支援していくまちづくりに取り組んでいます。

認知症の人や家族を支援することで、企業が「やさしいまちづくり」に貢献できます。

ぜひ認知症サポーター養成講座をご活用いただき、認知症に関する知識を深め、ご本人と、その家族が安心して暮らしていける地域づくりにお力添えください。

○認知症サポーターとは

認知症サポーターとは、特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人やご家族を温かく見守り、自分のできる範囲で活動します。

認知症サポーター養成講座を受講すると、認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡しします。



認知症サポーター養成講座を受講していただいた企業に認知症サポーターの存在をお知らせする、「ステッカー」と「ロバ隊長のぬいぐるみ」を新潟県より交付しています。

※交付手続き等は新潟県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kourei/1273193548420.html>

交付を受けた企業・団体は希望する場合「認知症サポーターのいる企業・団体」として県ホームページに掲載されます

19 cm



27 cm



【ロバ隊長ぬいぐるみ】
高さ35cm

【認知症サポーターステッカー】

<裏面もご覧ください>

認知症サポーター養成講座 基本カリキュラム

基本となる内容	標準時間
● 認知症サポーター・キャラバンとは	15分
● 認知症を理解する（1） 1 認知症とはどういうものか 2 認知症の症状 3 中核症状 4 行動・心理症状とその支援 元気がなくなり、引っ込み思案になることがある 身のまわりのことに支障が起こってくる 周辺の人が疲弊する精神症状 行動障害への理解	30分
● 認知症を理解する（2） 5 認知症の診断・治療 6 認知症の予防についての考え方 7 認知症の人と接するときの心構え 8 認知症介護をしている人の気持ちを理解する	30分
● 認知症サポーターとは ● 認知症サポーターのできること	15分

内容 : 認知症の症状や具体的な接し方等 認知症の基礎知識を学びます

時間 : 60分から90分程度（基本時間は90分です）

講師 : キャラバン・メイト

（所定の研修を受講した講師を講座会場へ派遣します）

教材 : 認知症サポーター養成講座標準教材「認知症を学び地域で支えよう」
オレンジリング

受講料 : 無料

申込 : 開催希望日30日前までに10名以上の団体で、各区健康福祉課高齢介護担当へお
申込ください（講師の都合や予算執行状況等によりご希望の日時に添えない場合が
あります）

※土日開催や夜間の開催も可能です。開催時間や開催日等ご相談ください。

※講座開催に関するお問合せ・お申込は、下記宛にご連絡ください。

【問い合わせ、申込・書類提出先】

新潟市認知症サポーターキャラバン事業事務局（新潟県介護福祉士会）

〒950-0994 新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニソンプラザ3階

電話 025-281-5531

FAX 025-281-7710

電子メール kaigo@sage.ocn.ne.jp

